

**製品名: GSK3 アルファマウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80557**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

**抗原情報**

遺伝子名	GSK3 alpha
別名	DKFZp686D0638; GSK3A
遺伝子 ID	2931.0
SwissProt ID	P49840
免疫原	大腸菌で発現した GSK3 アルファの精製された組み換え断片。

**背景**

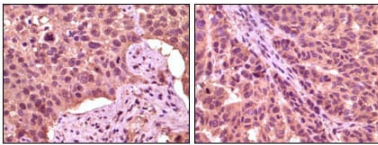
GSK3 アルファ (グリコーゲン合成酵素キナーゼ 3 アルファ) は、483 個のアミノ酸からなるタンパク質 (約 53 kDa) で、タンパク質キナーゼの Ser/Thr ファミリー、Cdc2/cdkx サブファミリー、GSK3 サブサブファミリー (GSK3 ベータも含む) に属します。GSK3 は、

通常、細胞外シグナルに応答してセリンリン酸化によって不活性化される多機能セリン/スレオニン キナーゼです。GSK3 は、Wnt、受容体チロシンキナーゼ、G タンパク質共役受容体に対する細胞応答を含む、多数のシグナル伝達経路の重要な制御因子であり、グリコーゲン代謝から細胞周期の制御および増殖まで、幅広い細胞プロセスに関与しています。GSK3 アルファは、グリコーゲン合成酵素や転写因子などのいくつかの制御タンパク質の制御に関与しています。

## 研究分野

Wnt シグナル伝達経路

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌（左）および皮膚癌（右）の免疫組織化学分析。DAB 染色による GSK3 alpha マウス mAb を使用して細胞質の局在を示しています。